

日中も、生命美あふれるような肌を目指して 『B.A プロテクター』 誕生

紫外線や近赤外線から肌を守りながらケアする日中用クリーム

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：鈴木弘樹）は、ポーラ最高峰ブランド「B.A」から、紫外線や近赤外線の影響による「真皮水分不足」に着目して開発した『B.A プロテクター』（45g ¥11,000<税込¥11,880>）を2016年3月4日に発売します。

「B.A」は1985年の誕生以来、ポーラの「バイオアクティブ理論」を常に進化させ、2009年には、肌（角層）の「糖化」に着目。今年秋には、肌誕生因子の一つ「パーシカン」にヒントを得た「ジェネシスバイオアクティブ理論」に進化するなど、常識を覆すような新しい視点でエイジングケア*の価値を提案し、数多くのお客さまの共感を得るとともに、年間売上規模約300億円のブランドに成長しました。

ポーラは近赤外線の肌への影響について研究を進め、近赤外線が紫外線とは異なるタイミングで肌の真皮深層に影響を与えることを発見。

この成果をもとに、2014年に近赤外線と紫外線の光ダメージをケアする日中用クリーム『B.A ザ プロテクター S』を発売しました。

その後も近赤外線の肌への影響の研究を続けると共に、パーシカンが持つ機能についても研究。近赤外線の影響によりパーシカンの産生量が減少することを発見しました。パーシカンは高い保水能力を持ち、パーシカンが減少すると真皮の水分保持能力が減少するといわれています。

さらに、紫外線の影響による「真皮水分不足」にも着目。「真皮水分不足」により肌の厚みや弾力が失われると考えられています。

これらのことから、紫外線と近赤外線から肌（角層）を守り、パーシカンへの影響を防ぐことが、真皮の水分を保持し、肌の厚みや弾力を保つカギであると考えました。

『B.A プロテクター』は、紫外線と近赤外線をカットする成分を配合。また、ポーラオリジナル保湿成分「ゴールデンLP」や「BAコアリキッド」「YACエキス」「EGクリアエキス」などのB.A独自の保湿成分を配合。紫外線や近赤外線によるダメージから肌（角層）を守りながらケアします。濃厚なクリームがみずみずしく肌に広がり、肌と一体化するように密着。ふっくらとしたハリ感とみずみずしい透明感のある肌を目指します。

全国のポーラレディ、コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティ」約620店を含む約4800店舗のポーラのお店、全国有名百貨店ポーラコーナー41店舗、ポーラホームページ（www.pola.co.jp）にてお取り扱いします。海外では香港、タイ、台湾にて4月以降発売予定です。

※年齢に応じた化粧品などによるお手入れのことです。

【2016年3月4日発売】

B.A プロテクター

45g ¥11,000（税込¥11,880）

SPF50・PA++++

日光（紫外線・近赤外線）から肌を守る日中用クリーム



【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ 宣伝部 TEL 03-3494-7119 / FAX 03-3494-6198 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3

【お客さまのお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111

BA

生命美あふれるような肌を目指す日中用クリーム

『B.A プロテクター』誕生

日中の肌は、紫外線や近赤外線の影響により角層・表皮の水分が失われる。

その水分を補給するために真皮の水分が吸い上げられ、

「真皮水分不足」が起きている。

紫外線や近赤外線をブロックすることで、

保水能力を持つ肌誕生因子の一つ「パーシカン」が守られ

「真皮水分」が保たれることに着目。

『B.A プロテクター』は、紫外線と近赤外線をカットする成分を配合。
濃厚なクリームがみずみずしく肌に広がり、肌と一体化するように密着。
紫外線や近赤外線によるダメージから肌（角層）を守りながらケア。

日中も、生命美あふれるような透明感のある立体艶肌※を目指して。

※うるおいによる艶感で立体的に見せる



2016年3月4日発売

B.A プロテクター

45g ¥11,000 (税込¥11,880)

SPF50・PA++++

日光（紫外線・近赤外線）から肌を守る日中用クリーム

POLA

新着目

新たな日中の肌ダメージ「真皮水分不足」

日中の肌ダメージには、紫外線の影響による「真皮水分不足」が関係していることに着目しました。紫外線の影響により肌のバリア機能が低下し、角層・表皮の水分が失われます。その失われた水分を補給するために、角層・表皮が真皮の水分を吸い上げてしまうため「真皮水分不足」が起こると考えられます。その結果、肌の厚みや弾力が失われます。

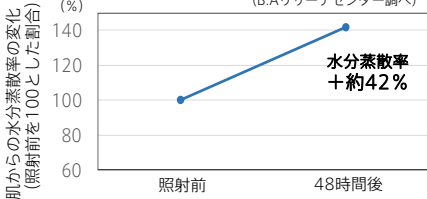
—真皮水分不足が起こる理由—

表皮が生きていくためには「水分」は必須です。しかし、表皮への水分補給ルートは、肌外部、または真皮からに限られています。そのため、角層・表皮の水分が失われると、その水分を補うために真皮の水分が吸い上げられ、真皮水分不足が起こると考えられます。

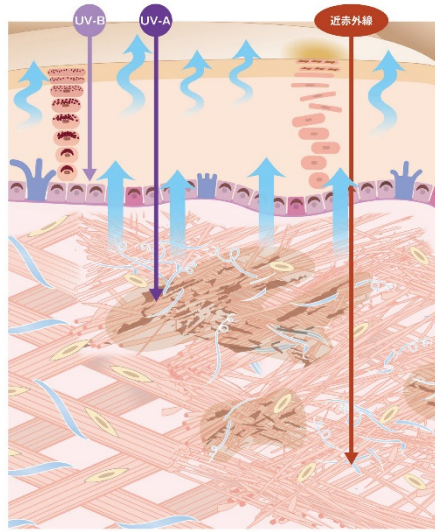
紫外線

- UV-A波（波長 320~400nm）
UV-Aは日ざしを浴びた後に肌をすぐに黒くする紫外線。肌の真皮まで届き、シワやたるみなどの老化を促す原因となる。
- UV-B波（波長 280~320nm）
UV-Bは表皮に強く作用して、日ざしを浴びた数時間後に、肌に赤く炎症を起こす紫外線。メラニン色素を増加させて日焼けによるシミ・そばかすの原因をつくる。

紫外線照射による肌の水分蒸散率の変化 (B.Aリサーチセンター調べ)



紫外線照射48時間後には肌の水分蒸散率は約42%上昇。



※イラストはイメージです。

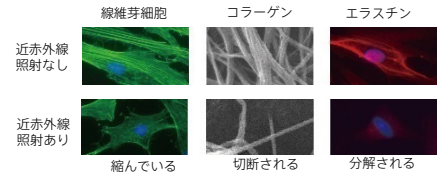
近赤外線

- 近赤外線（波長 760~3000nm）
ボアは760~1400nmの波長に着目。真皮の深層部まで届き、シワやたるみなどの老化の原因となることが明らかになりつつある。

紫外線（UV-A）では、照射後の真皮線維芽細胞のコラーゲン分解酵素産生量が早い時間に増加しますが、近赤外線では、遅れて増加します。このため、近赤外線は、紫外線と異なるタイミングで肌の老化を促進する可能性があると考えられます。(B.Aリサーチセンター調べ)

近赤外線の真皮組織への影響 (B.Aリサーチセンター調べ)

真皮線維芽細胞を含有したコラーゲンゲルに近赤外線を照射して、近赤外線のコラーゲン線維構造に対する影響を確認。



新着目

紫外線・近赤外線のブロックとパーシカンの保水能力

肌を紫外線や近赤外線からブロックすることが、パーシカンの産生と真皮保水能力の維持に繋がることに着目しました。パーシカンは紫外線の影響により破壊されますが、B.Aリサーチセンターは更なる研究の結果、近赤外線の影響によりパーシカンの産生量が減少することを発見しました。また、パーシカンは高い保水能力を持つことが分かっています。このことから、角層・表皮を紫外線や近赤外線から守り、パーシカンへの影響を防ぎ真皮の水分を保持することが、肌の厚みや弾力を保つカギであると考えられます。

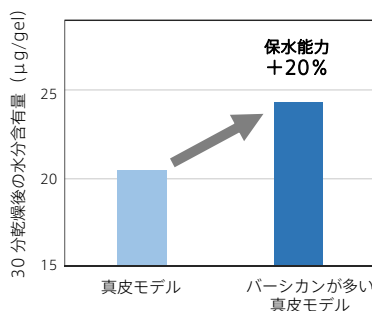


(イラストはイメージです)

—パーシカンとは—

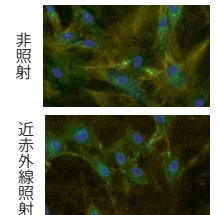
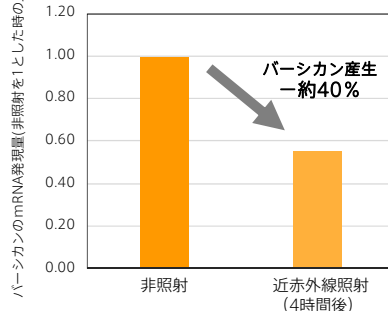
線維芽細胞が生み出す糖タンパク質の一種です。初めて肌が作られる胎児期に大量に生み出され、肌誕生に関わっていると考えられています。大人になるとその量が減少することが知られています。

パーシカンが多い真皮モデルの水分保持能力測定結果



新発見 近赤外線照射によるパーシカン産生への影響

※真皮モデルで実験



8月の日中に2時間太陽光を浴びた程度の近赤外線を照射すると、パーシカン(黄色部分)が減少した。

(B.Aリサーチセンター調べ)

商品特長 ~3つのこだわり~

肌理論・処方化技術・感性品質の3つにこだわった商品設計をしています。

1. ポーラ最先端の理論と成分

理論

ジェネシスバイオアクティブ理論

肌誕生因子の一つ「パーシカン」にヒントを得てバイオアクティブ理論から進化。
ポーラオリジナル保湿成分「ゴールデンLP」や「BAコアリキッド」などのB.A独自成分を配合。

成分

◆ふっくらとしたハリ感に着目。 ポーラオリジナル保湿成分「ゴールデンLP」を配合。



希少性の高い金色の繭（ゴールデンシルク）から独自開発した加水分解トリプル製法により抽出したポーラオリジナル保湿成分。

◆柔らかなハリ感に着目。 ポーラオリジナル保湿成分「シャクヤクエキス」を配合。

◆みずみずしいハリ感に着目。 ポーラオリジナル保湿成分「スギナエキス」を配合。

◆肌（角層）の糖化に着目。 ポーラオリジナル保湿成分YACエキス、EGクリアエキスを配合。

◆バイオアクティブ理論をサポート。 B.A独自の保湿成分BAコアリキッドを配合。

2. ポーラ最先端の処方化技術を投入

ハイブリッドプロテクト処方

ジェルとクリームの特長をあわせることで、紫外線と近赤外線から日中の肌を守るだけでなく、保湿効果・浸透力・みずみずしい感触を持つハイブリッドプロテクト処方を開発しました。



ダブルプロテクトクリーム

- 紫外線・近赤外線をカットするダブルプロテクトパールを配合。
- 肌の密閉、保護。

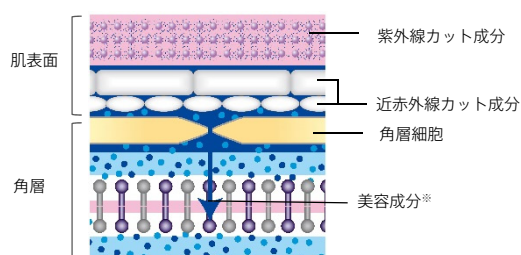


ジェルクリーム

- 角層の水分補給。
- 美容成分※を配合。
- みずみずしい感触。

αシナジー処方

ダブルプロテクトクリームが保護膜を形成し、ジェルクリームが美容成分※を溶かし込んだ水分を浸透させることで、日中も肌のハリ・弾力感を保ちます。



(イラストはイメージです)

ヒミツ クリームとジェル、2つの長所が両立

一般的に、紫外線カット成分とジェルが混ざると、ジェルの構造が変化し、ジェルの良さが失われてしまいます。

『B.A プロテクター』では、保湿オイルと相性が良い成分で紫外線カット成分をコーティングしているため、紫外線カット成分が直接ジェルと混ざることはありません。そのためジェルの構造が崩れず、クリームと両立させることができるのです。

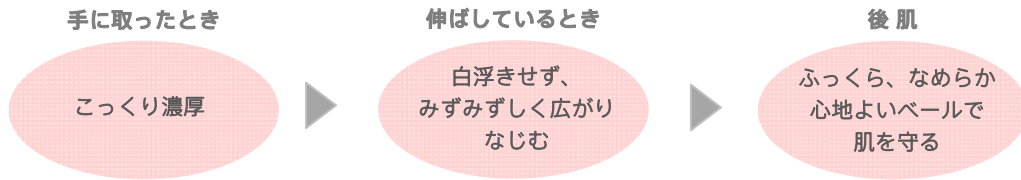
※美容成分：保湿成分

3. 美しくなる気持ちが高まるような感性品質

感触

ディープリアージュタッチ

濃密でありながら、驚くほどみずみずしく肌（角層）に浸透。肌と一体化するように密着。



香り

まるで内側から美を开花させるようなフローラルウッディの香り

- ・ B.A のフローラルウッディの香りをベースに、トップのグリーンをたたまました。朝使用に心地よいさわやかな香りです。
- ・ メイン香料のイランイラン、ブラックペッパー、ブラックバニラは、フェアトレード原料から抽出したフランスの香料会社の天然香料を使用しました。



デザイン

◆女性のさらなる可能性を魅せるデザイン

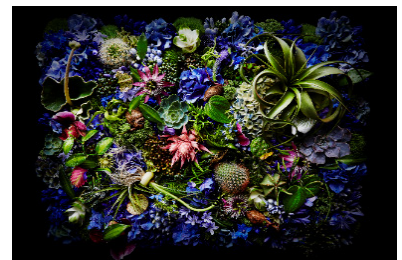
さらなる高みを目指して変化しようとする形と、時代を切り開く強い意志を正面のエッジで表現しました。
カラーは深みと本物感のあるオリジンブラックをベースに、朝に差し込む光の明るさをキャップで表現しました。



◆内なる美の开花を表現したサポートグラフィック

箱の内側は、フラワーアーティスト東信氏によるオリジナル作品を配しました。

フレッシュさと清々しさを纏い、しっとりと輝くブルーの花々。
新生 B.A の持つ溢れるような生命力や植物のエネルギーを、
静かながら力強さを感じさせる色合いで表現しました。
微かに水が滴る若葉や根や花びらには光が差し込み、
瑞々しくキラキラ輝く姿は、清らかで美しい女性を連想させます。
— 東 信 —



東 信 (あずま まこと)

1976年生まれ。東信、花樹研究所『AMKK』主宰。東京・南青山に、オートクチュールな花屋を構える。また2005年からニューヨーク、パリ、ドイツなど国内外で精力的な活動を展開。花、植物のみが有する神秘的な形を美的なレベルに変換し表現することで、植物の価値を高める活動を続けている。

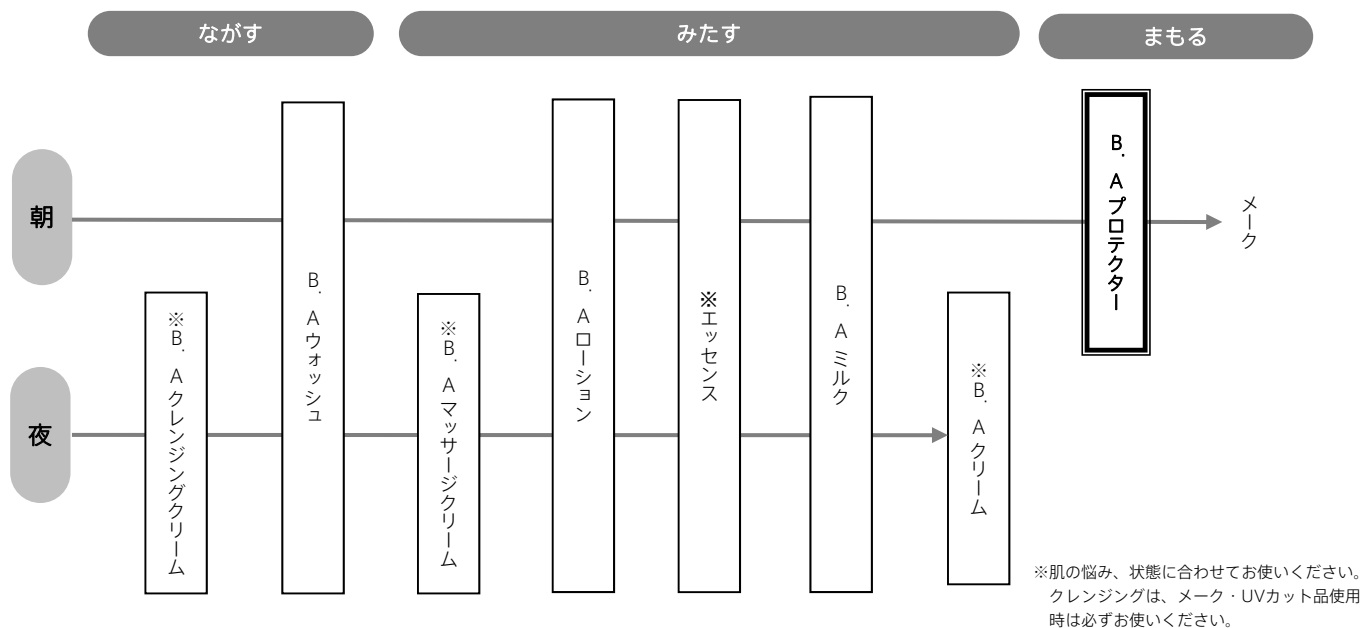


花樹研究所での制作風景



使用ステップ

B.A プロテクターは、毎朝、スキンケアの最後にご使用ください。



主な配合成分

配合目的	配合成分	全成分表示名称
保湿成分	ゴールデンLP*	加水分解シルク
	BAコアリキッド*	加水分解コンキオリン液、イガイグリコゲン、ヘチマエキス、チョウジエキス、イザヨイバラエキス
	YACエキス*	ヨモギエキス
	EGクリアエキス*	レンゲソウエキス
	シャクヤクエキス	シャクヤクエキス
	スギナエキス*	スギナエキス
	クジンエキスクリア*	クララ根エキス
	マジョラムエキス	マヨラナ葉エキス
近赤外線・UVカット成分	ダブルプロテクトベール*	メトキシケイヒ酸エチルヘキシル、ビスエチルヘキシルオキシフェノールメトキシフェニルトリアジン、硫酸Ba、酸化チタン、ジエチルアミノヒドロキシベンゾイル安息香酸ヘキシル、水酸化Al、ミリスチン酸Mg、酸化亜鉛

※は、ポーラオリジナル成分、もしくはオリジナル抽出成分。

カウンセリング POLA

ポーラは、「AAA (アンチエイジングアライアンス)」を通じて、女性たちの輝く生き方を応援する活動をしています。



ポーラは、新体操ナショナル選抜団体チーム・新体操個人日本代表「フェアリー ジャパン POLA」のオフィシャルパートナーです。